

1992

8

No.421

広報

入善町

せみしぐれミンミン号

水キラキラ
町いざいざ入善

●発行/入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集/総務課

活気あふれるむろづくり

見せよ栢山の男意気

7月28日のエキスポとやま博「入善町の日」に出演するため、栢山鬼の門会と青年団のみなさん、そして子供たちが夜の公民館に集まり、獅子舞や踊りの練習に汗を流しました。全国の人たちに見てもらうため、大人も子供も熱い心で踊り続けます。



自然の中って 本当に気持ちいいですよ。

夏休みの素敵な過ごし方



——来年は君たちの子供に会わせてください——

**自然にふれあう機会
を増やしてあげたい**

今年の夏、町ではカブトムシを飼育し、成虫になったカブトムシを墓ノ木自然公園に放しました。「自然公園に本当の『自然』を取り戻したい」。そんな願いがあったからです。

近年、町内の自然公園は、夏休みともなると町内外から多くの人たちが訪れ、キャンプなどではぎわっています。自然と人間のふれあいの場として公園づくりを進めてきましたが、その過程で、カブトムシなど、かつてよく目にした昆虫類が少なくなってきました。豊かな自然とふれあうためにはカブトムシもいる楽しい公園にすることも必要だと思っています。カブトムシが自然繁殖できる環境を公園内に整備し、来年から自然の中で生まれ育ったカブトムシをみなさんに見てもらいたい。

自然に人間の手を加えれば、決して自然と言えないかもしれません。しかし、カブトムシをきっかけに、少しでも多くの人たちが、自然にふれあう機会が増えてくれたらと願っています。

自然の中には 不思議がいっぱい!!

自然を楽しもう

近ごろのアウトドア志向の高まりで、自然に親しむ人たちが増えています。自然を楽しむ方法はさまざまですが、最近では森林浴など、自然がもつ力を利用し、心と体をリフレッシュする楽しみ方も登場しています。

自然を楽しむ方法の一つに自然観察があります。自然の中には不思議なことがたくさんあって、限らない疑問が私たちを包みます。一つひとつのなぞ解きが自然観察の楽しみです。この夏休み、家族みんなで自然観察に出かけてみませんか。

自然観察の第一歩

自然の中にはさまざまな生き物が暮らしています。そうした生き物の生活があるがままに見ることから、自然観察の第一歩が始まります。人間が生まれ持つ五感を使って、自然のいとなみをじつと見てください。花や鳥たちの生き方、周囲の自然とのかかわりを知れば限らない感動が生まれてきます。例えば、「かわいい鳥がいる」「何という名前だろう」「いつもいるのかな」「何を食べているんだろう」…。つきぬ疑問と新たな発見で、自然がより身近かに感じられることでしょう。

——川の生き物調べ——



7月5日に行われた舟川の生き物調べ。川に住む生物で、川の汚れなどがわかります。

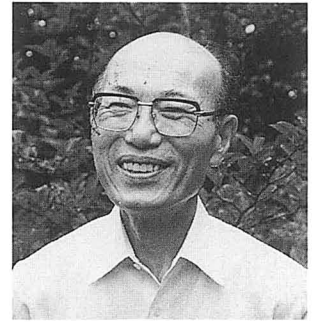
生き物の観察をとおして自然環境を考えます。



身近かなところから

自然公園などに限らず、私たちの住んでいるところにも、自然の不思議がたくさんあります。自然観察を身近かなところから始めましょう。例えば植物なら道端に生えている草に注目してください。鳥ならスズメやカラス、昆虫ならアリなどでも、よく見れば今まで知らなかったたくさんのことに気がつくでしょう。身近かなところから観察を始めることで、自分の住む町に愛着を感じる事ができるはずです。また、自然と人間とのかかわりを知ることで、自然の現在の姿を理解し、自然を大切にしようとする気持ちが生まれます。

次のページでは、自然観察を長く続けているお二人のかたに登場していただきます。



小路 登一さん
(邑町・63歳)
富山県植物友の会会長

「富山県植物友の会」の会長として活躍。シダ類や高山植物に興味をもち野山を駆け巡る。植物分類、分布、そして植生へと研究は続けられる。

植物と対話する

植物観察

植物があつてこそ動物が生きられる

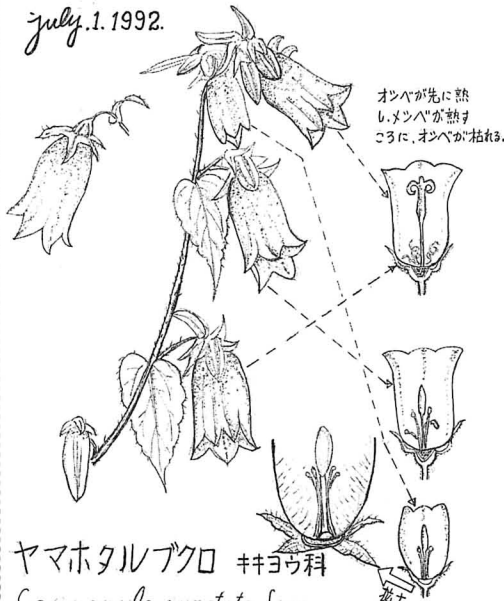
トンボ釣りに熱中し野原を駆け回っていた幼い頃、昆虫と植物の間にある、一つのルールに気が付きました。ある種の昆虫が集まる場所には、決まっ
て見かける木や草花があつたんです。ミツバチや
チョウは花の咲く野原に、カブトムシやクワガタ
はコナラ林にと。それぞれが植物のおかげで生き
ているという発見が、植物に興味をもつた始まり
です。また、生物学の世界に進み、高校の教師を
していた頃には、生物クラブを作り、生徒たちと
よく植物観察に出かけ、花の美しさ、かれんさに
感動し、植物の不思議な世界に入り込んでいきま
した。植物観賞、観察・研究へと自然に歩き始め
ていましたね。

「なぜお前はここにいるの」

私の植物観察はいつも、「なぜお前はここにいて
る」という問いかけから始まります。植物の分類

植物をスケッチする

July. 1. 1992.



ヤマホタルブクロ キキョウ科
Campanula punctata Lam.
var. hondoensis (Kitam.) Ohwi

自然観察に出かけたとき、自分が目に
した草や花のスケッチを描いてみましょ
う。草や花の特徴がよく見えてきます。
また、ものをしっかりと見る鋭い目が養
われます。決して上手に描く必要はあり
ません。正確に描ければよいのです。
スケッチ：早川崇さん(入膳13区)



林道を造成するために切り開いたもの。

右はアカマツ林、左はコナラ林。裸地には自
然にアカマツやコナラ、そしてススキなどが生
えてきています。自然状態のまま植物の種類の
交替(植生連続)を時間をかけて見るのも楽しい。

や分布を調べ、植生を見ていくことで、自然のし
くみの一端を探り得たよろこびを感じます。植生
とは、ある場所で、自然状態のまま植物の種類の
交替があり、植物群落が移りかわり、最後にその
場所に応じて安定した植物の群落になるまでの一
連の自然のしくみをいいます。少々難しいでしょ
うが、要するに、現在ある植物の状態は、以前か
ら同じ状態ではなかったし、将来的にも現状のま
まではないということです。その変化には、地域
や環境によって決まったルールがあるのです。

「お前はこれからどうなるの」

時間をかけて観察することは、自然の過去を知
り、同時に未来を予測するために大切なことです。
植物保護のためにも、「お前はこれからどうなるの」
という未来予察が必要となるのです。

植物観察は、身近な場所で、よく目にする植物
との対話から始まります。みなさん、外に出て植
物たちにそつと問いかけてみてください。

友情は 握手から 始まった

—オレゴン教育訪問団来町—

6月24日から29日まで、アメリカ・オレゴン州から大学、高校生を中心とした教育訪問団のみなさん39人が町を訪れました。みなさんは町内のホストファミリー宅でホームステイをしながら町内外を視察し、多くの人たちと交流。新しい友情の輪が生まれました。



▲ホストファミリーとの対面・町民会館回廊にて 6月24日

歓迎パーティーの席で団員のワイト・マイケル君から入善町
▼へ絵のプレゼント 武村福祉会館にて 6月26日



▼「すぐに友達になれたね」西中学校にて 6月27日



◀「レッツダンス!!」歓迎パーティーでの交流
6月26日

▶「おはしは、ちゃんともてますか?」
ホストファミリーの家庭にて(中山佐平さん宅)



◀日本の高校生とバスケットの交流・入善中学にて
6月27日

See You Again!! また会いましょう

このコーナーも今回で最終回。シェリルさんからいただいたみなさんへのさよならの手紙を紹介しします。手紙が紹介されるころは、シェリルさんはもういません。2年間本当にありがとう。またいつか会いましょう。



3月、舟見中学校卒業式にて

1992年7月16日

July 16, 1992

To the people of Nyuzen,

I want to take this opportunity to thank all of you for a very enjoyable, educational and memorable two years. At first I did feel like a stranger in Nyuzen yet, with time I have come to feel at home here. I thank you for accepting me into your community.

The friendships we have formed shall now become the bridges connecting our two countries. I hope that all of you will join me in an effort to bring not only Japan and the US, but all countries closer together. I present this challenge to you for it is our only hope of achieving world peace, a goal that is shared by all humankind. As you meet people from other countries, remember to search for those things which you have in common and to allow yourself to learn from and accept the differences.

There are many feelings, thoughts and dreams which I share with the people of Nyuzen. It is for this very reason that I have been able to become friends with many of you. The differences I've encountered have provided me an opportunity to learn and grow.

Most definitely I feel that these two years have been a very positive experience for me. I shall always remember you. Thank you again!

Love,

Cheryl Hill

入善町のみなさんへ

みなさんと楽しくともに学んだ思い出深い2年間に対し、この機会をかりて心よりお礼申し上げます。

来たてのころは多くの戸惑いもありましたが、時とともに入善が居心地の良いところと感じられるようになり、私を温かく受け入れてくださったことに感謝いたします。

私たちがこれまで築き上げてきた友情は、二つの国の掛け橋になると信じています。更には、みなさんが日本とアメリカだけではなく、世界の国々とより親しくなる努力を共にしていただけたら、とてもうれしいと思います。

私からみなさんに提案があります。それは、他の国々の人々と会った時、あなたがたの共通点を見つけることです。そして、相違点はお互いに学びあい、受け入れるように努めることです。それはとりもなおさず、私たち人類すべてが求めるゴールでもある世界平和の達成のためでもあります。

入善のみなさんからいただいた温かい思いやり、また共に語り合った多くの考え方や夢、それがあったからこそ、たくさんのかたがたと友達になれました。それらの一つひとつが私が学び、そして成長する良い機会だったと思います。本当にこの2年間で私にとっても、最高の経験だったと確信します。

これからもみなさんのことを忘れることはないでしょう。

本当にありがとうございました。

感謝をこめて

シェリル ヒル

日本語訳：佐々木晴美さん

23年も続いています →

東洋紡労組がお年寄りを慰問

町内のお年寄りに楽しい時を過ごしてもらおうと6月21日、東洋紡績労働組合入善支部の35名のみなさんが、老人福祉センターを訪問しました。大広間のステージで、約250名のお年寄りを前に、日頃から練習をしてきた踊りや琴、そして手品などを披露しました。この慰問は今年で23年目。これからもずっと続けてもらいたいですね。



← 楽しく学ぶ「火の用心」

保育所で防火教室

6月26日、東部保育所で、防火教室が開かれました。この防火教室は、入善町消防本部が園児たちに防火の大切さを知ってもらおうと開いたものです。消防本部の職員たちは、紙芝居や腹話術を通し、園児たちに楽しく、そしてわかりやすく防火の大切さを教えていました。この防火教室は、町内の全保育所、幼稚園で開かれています。

短冊のトンネルを駆ける →

舟見七タマラソン大会

7月6日・7日に開かれた舟見七タまつり。6日には、恒例の七タマラソン大会が開かれました。趣向を凝らし、色鮮やかに飾られた約300本の短冊のトンネルの中をランナーたちが駆け抜けます。地区体協など16チームが出場し、各5名(女子10名)の合計タイムを競いました。昨年に引き続き、小摺戸体協チームがみごと優勝しました。



入善町の姉妹都市、フォレストグローブ市産のワインが輸入され7月15日、J A入善町本所で試飲会が行われました。輸入されたワインは、フォ市を流れる河川の名前を取った「テュアラティンワイナリー」の約1000本。J A組合マーケットで販売されます。試飲会では、「さわやか味でおいしい」と好評。みなさんも試してみたいはいかが？

フォ市産ワインの試飲会

← さわやかな味に大満足

カメラ・トリックス かめら・とびくす カメラ・トリックス かめら・とびくす

住所	氏名	住所	氏名
板屋島俊明	新屋高嶋崇信	福部市土合	福子
西杉中	下飯野伊多裕	新屋米山	正美
小杉中	青島込尾慎児	舟見朝倉	聡美
入膳田隆博	入膳田隆博	上野泉	双葉
入膳田隆博	入膳田隆博	愛知県増田	千明
入膳田隆博	入膳田隆博	黒部市石間	蘭子
入膳田隆博	入膳田隆博	黒部市金盛	史子
入膳田隆博	入膳田隆博	黒部市金盛	由美
入膳田隆博	入膳田隆博	黒部市金盛	里美

どげっこん

(平成4・7・15届出まで)

住所	氏名	住所	氏名
上野	目澤 浩一	上野	浩一
舟見	松倉 健一	舟見	和朗
東高島	橋本 和朗	東高島	健一
春日	高島 幸治	春日	攻治
新入	膳田 幸晴	新入	3女
神林	廣田 優	神林	2男
木根	澤田 敏昭	木根	2女
入膳	木本 正	入膳	長男
上野	泉 昇	上野	長男
墓ノ	腰本 秀樹	墓ノ	長女
下飯	塚本 修一	下飯	2男
入飯	板谷 良夫	入飯	長女
中飯	川端 満	中飯	長女
入膳	橋場 郁之	入膳	2女
道市	杉本 欽吾	道市	長女
君島	米澤 兼三	君島	長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長女
			長

感動しました

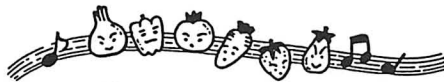
「小学生や中学生にも生のクラシックを聞かせてあげたい」と町教育委員会と小中学校長会が企画した「ジュニアのための名曲のふるさと」。町内の小学5年生と中学2年生755名が6月5日、コスモホールでプロの演奏を楽しみました。音楽鑑賞会に出席した2人の感想文を紹介します。



藤田 涼子 さん
黒東小学校5年

感動した音楽かん賞会

小沢さちさんによるピアノどくそうが始まりました。『小沢さんの曲を早く聞きたい。どんな曲が聞けるのかな』という期待を早く手に表すように、わたしは力いっぱい手をたたきました。小沢さんの白い手がピアノの鍵盤ばんにおりました。とたんにはく手がピタリととまり、ホールの中は水をうったように静かになりました。コスモホールにひびきわたるピアノの音色。曲は、月光です。きれいな月光がふりそいできそうです。スケートをするように、すすい走る小沢さんの手。いつもは、不まじめな男の子も、曲にすいこまれていくように耳をすまして聞いています。本物は、だれをもひきつけてしまうほどのすごいのだな。



心にひびきわたった音楽鑑賞会



下町 さやか さん
入善西中学校2年

この音楽会が終わった後も、私の心の中では、あのいろいろな楽器の美しい音色がひびいていた。ほんとにどの曲もどの楽器の音も、あのソプラノの声もすばらしかった。楽器を演奏している方々は、だいたいの人が体を動かしていたと思う。リズムをとっているだけでなく、体も心も一つにしているのだと思った。だからこそ、きれいな、すばらしい音が出ていたのだと思う。私が演奏を聞いて思ったことは、よく、まちがえずにできるなと言ったことだった。ピアノの演奏では、強弱がとてもよかった。それに、ひき方が速くてすごいなと思った。マリンバの演奏の時もそう思った。バイオリンやチェロの時は、手が痛くないのかな、



ジュニアのための名曲のふるさと

お知らせ



案内

レッツ・ダンス

盆踊りのタベ

町教育委員会では、「入善盆踊り音頭教室」の成果発表をかねて今年も盆踊り大会を開きます。参加は自由。仮装大歓迎！
▼日時：8月10日(月)夜7時半～
▼場所：町民会館イベント広場
※参加賞をプレゼントします。

勤労者福祉センターの
休館日が変わります
火曜日から日曜日へ

9月1日から勤労者福祉センターの休館日が変更になります。勤労者のかたにより利用していただくため、現在休館日である火曜日を閉館し、休館日を日曜日とすることになりました。みなさんのご協力をお願いします。
◎休館日：日曜日及び12月29日から翌年1月3日まで。祝日の翌日は午後1時まで。



募集

自慢の作品をぜひ

第20回入善町美術展

9月27日(日)から10月5日(月)ま

栄えある受章

おめでとうございます

このたび、高齢者叙勲が発表され、入善町から中野康治さんが、勲五等瑞宝章を受章されました。長年にわたりこの道一筋に努力されてきた中野さん。今後もより一層のご活躍をお祈りします。



元上青中学・舟見中学校長
中野康治さん
(入膳16区・88歳)

大正15年に青木小学校訓導として教育の道を歩き始め、昭和37年舟見中学校を退職するまでの36年間、芸術を愛する心と人間愛を通して、多くの優れた人材を育ててこられました。「身に余る光栄です。みなさまの温かいご指導とご支援のたまものです」と話されます。

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします(敬称略)
入善町善意銀行 6月11日～7月10日

◆社会福祉事業資金へ

富山県移動商業組合富山支部	10,000	観音祭りの収益金の一部
道市 西村 昂	150,000	亡母ミツの供養として
野中 窪野 修	50,000	亡父順一の供養として
笹原 島瀬 アヤ	100,000	亡夫新作の供養として
入膳 匿 名	20,000	5～6月分
舟見 舟見一區カラオケ有志一同	10,000	謝礼

◆物品の部

入膳 匿 名	手作り座布団 2枚 独居老人宅 福祉施設 14枚
--------	-----------------------------

美しい音色の月光が終わりました。とたんに嵐のような手が、コスモホールにわきあがりました。小沢さんが、席を立ち笑顔で礼をしました。とても、さわやかな笑顔でした。
トロイメライが始まりました。月光とはちがい、ゆっくりとした曲でした。トロイメライは、知っていました。だけど、そんなに、ゆっくりした曲だったかな。だけど心が、なんとなくおちつきました。
チェロとピアノの「白鳥」これは、黒東小学校の下校の音楽になっていました。いつのまにか口ずさんでいました。本当に、白鳥が湖でまわっているように、美しい曲でした。低い音が、全体をひきしめているってかんじでした。
ジュニアのための音楽会を開いて下さったみなさん本当にありがとうございました。おかげで、生のえんそうにふれていい思いができました。またいつか、こんな音楽を聞いて心をなごませたいと思います。

プログラム

お話とチェロ演奏

称原 哲雄

●ピアノ独奏

小沢 さち

●ヴァイオリン独奏

北原よし子

●チェロ独奏

称原 哲雄

●ピアノ三重奏

●オーボエ独奏

川城 恵

お話とピアノ伴奏

加藤 徹

●マリンバ独奏

茂木 貴子

●フルート独奏

檜谷 淳子

●ソプラノ独唱

加藤興志子

と思ったし、オーボエやフルートの演奏の時は、いきが苦しくならないのかな、とたくさんのご意見を思いながら聴き入っていた。一番心にひびいていたのは、ソプラノの独唱だった。なぜ、あんなきれいで大きな声を出せるのだろうかと思いにひびきわたり、私の心にもひびいてきた。とてもとてもすてきだった。音楽会を終えて、私は、音楽は心をなごませるものではないかと思った。これから、もっともっと、音楽のよいところを知りたいと思う。

お知らせ

愛のメッセージ「母乳」

コンクール作品募集

母乳で赤ちゃんを育てる喜びや、子育ての中での親子のふれあいを表現した作品を募ります。
▼募集作品と規格：●ポスター／四切り画用紙大●標語／1人1点●作文(母乳へのおもひ)／原稿用紙2枚以内●資格：一般の部と中学生以下の部に分かれます。
▼応募方法：作品に住所、氏名、年齢、電話番号、資格を記入し8月31日(月)まで健康センターへ

で町民会館で開催される町美術展の作品を募集しています。
▼部門：日本画・洋画・版画・書・写真・彫刻・工芸・陶芸
▼応募資格：小中学生を除く町在住者、勤務者、出身者で、作品は未発表のものに限る。
▼搬入・申込み：所定の申込書で9月10日(木)～23日(木)までに町民会館へ。申込書は町民会館窓口にあります。
▼規格：日本画・洋画・版画は6号以上100号以内で額装、1人2点以内。書は3尺×6尺以内で額装、1人1点。白黒写真は半切以上、カラーは4切以上、組写真は5枚以内、いずれもパネル張り全倍以内、1人2点以内。彫刻・工芸・陶芸は規格は自由、1人2点以内。

ゆとりある生活へ

9月から学校週五日制がスタート

子供たちの自主性・創造性を豊かにするとともに、「ゆとりある生活」を取り戻すため、今年の9月から月一回国公立の幼稚園、小学校、中学校、高校、盲・ろう、養護学校は、第二土曜日が休みになります。明治に学制がしかれてから百二十年の歴史と伝統をもつ学校教育が変わろうとしています。学校週五日制への関心が高まるなか、五日制の導入について、窪野教育長に聞いてみました。

——学校週五日制のもつ意味はどのようなものですか。

当方は毎月一回の休みということですが、しかし、この改革はきわめて大きな意味をもつと言えます。わずかではあります。子供たちの自由時間が増えるわけです。「子供たちにゆとりを」ということは、親も教師も長い間願っていたことですが、ようやくその扉が開きかけてきたとも言えます。

——「ゆとり」という言葉がよく使われていますが、そんなに不足しているのでしょうか。

不足しがちです。また、戸外の遊びなど自然体験が少ないため、豊かな心が育っていないのでは、学校、家庭及び地域社会が一体となつて、それぞれの教育機能

学校週五日制の導入は、このような課題を解決するために、学校、家庭及び地域社会が一体となつて、それぞれの教育機能

これから二十一世紀に生きる子供たちには、新たな文化を創造するため、豊かな個性や創造性を培うことが求められています。



▲自分たちで考えて！遊び、勉強……

★インタビュー

入善町教育長

窪野 康 則



を發揮して、子供が自分で考え、主体的に判断し行動できる力を身に付けるようにすることを目指しています。

まず、子供たちがゆとりを取り戻すことが大切です。休みの土曜日は、子供たちが今しかできないこと、今やってみたいことを自分で考え、それを行動し体験するいい機会です。

——子供たちの休みの過ごし方について、どのように考えていますか。

昔から私たちは「よく学び、よく遊べ」と教えられてきましたが、今の子供たちはどうでしょう。勉強をしない子も困りますが、遊べない子ももっと心配です。

子供たちが休みの土曜日をどのように過ごすかは、ことさらに難しく考える必要はないと思

ます。例えば家庭で会話を楽しんだり、お手伝いをしたり、また親子などで身近な野草や野鳥を観察にいくこと。地域の人たちから昔の物語や遊びなどを教えてもらうこと。子供同士の遊びやボランティア活動。図書館で好きな本を読んだり、町民会館や舟見城址館などで、芸術や文化に親しむこと。運動公園や遊園地などでスポーツを楽しむことなど、いろいろなことが考えられます。

——五日制の導入に戸惑いはありませんか。

家族や子供たちにも不安や戸惑いがあるかと思えます。五日制を実施していく過程で、いろいろな課題が生じると思いますが、「子供は家庭で育て、学校で磨き、地域社会で鍛える」という観点から、学校、家庭、地域のかたみんで、これからの子供の将来を考えていかなければなりません。

私の ゴミ減量作戦

花田正一さん
(八幡1区)



歩きながら空き缶拾い

私は健康のために、毎日、海岸沿いの道を36,000歩ほど歩いているんですが、そのついでに海岸や道路に捨ててある空き缶を拾い集めています。毎日同じコースを歩くのですが、空き缶はなくなりません。一日平均で25個は集めます。集めた空き缶は自宅でアルミ缶とスチール缶に分別して、役場の空き缶回収機に投缶しています。拾っても拾ってもなくならない空き缶の多さには、とても残念な気持ちがありますが、自分の歩く運動が環境美化に役立っていると思うと、とてもいい気分ですね。

うまい話には うらがある!!

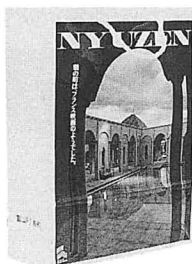
——悪質商法に注意をしましょう——



最近、商品の販売方法が多様化し、一般の消費者が十分それに対応できないために、トラブルの発生があとを断ちません。高価な学習教材や健康機器などの悪質な訪問販売による被害が多く目立ちます。販売の悪質な手口は、次から次へと複雑、巧妙になっていますので、くれぐれもうまい話にはご注意ください。悪質商法を防ぐためには、1.「何の用?」しっかり聞こう身分と用件 2. 勇気を出し、はっきり言おう「いりません」 3. 1人で決めずに家族・知人にまず相談。4. 簡単に書くな名前、押すな印鑑をしっかり守ってください。

★困ったときには、富山県消費生活センターまで
☎0764-32-9233

- ◆応募作品の内容
 - 四季折々の入善の味と香りを紹介するのふさわしいもの。
 - 町のイメージ、風景、建物など入善町の特長を紹介したもの。
- ◆応募要領
 - ※カラー写真(キャビネサイズ)3枚以上
 - ※〆切り 9月10日まで
- ◆最優秀賞には二万円相当の賞品、佳作には粗品を進呈。
- ◆応募先 入善町役場農政課内「ふるさと入善会」まで。



▶参考: 現在使われている町のキャリーバック(観光用)

町の「キャリーバック」を飾る、素敵な写真を募集します。
「ふるさと入善会」では、都会などに住むかたがために、「入善の味と香り」をお届けするための、キャリーバックを作ります。みなさんから、キャリーバックの両面を飾る素敵な写真を募集します。

あなたに
つくつて
もらいたい



私たちの広場

さいきんごぶさたしています

ペンネーム リンゴさん (西中2年)



ご意見などを

お寄せください

この広場は――

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

全国から899編の応募作品の中から選ばれた15編の優秀賞、初めての応募作品が優秀賞とあって、感激もひとしおです。

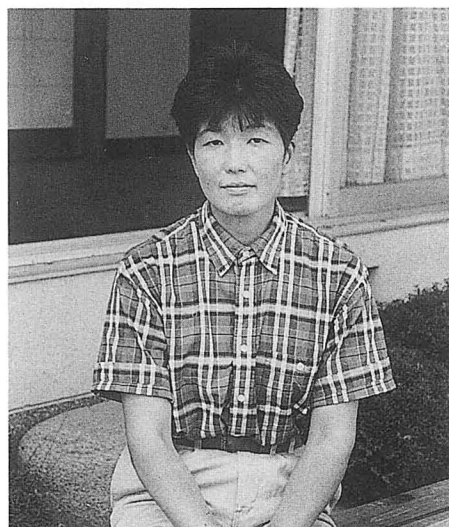
「高校を卒業してからというもの、文章を書くことなんてほとんどなかったのに、なぜ私の作品が選ばれたのか本当に不思議」と、てれくさそうに話す鍋島さん。

貯蓄広報中央委員会主催の、第38回「わが家の家計簿・生活設計」体験談の全国審査で、鍋島さんの作品「わが家の生活設計」がみごと優秀賞に輝きました。富山県では3年ぶりの受賞です。



鍋島真理子さん
(梶山4区・41歳)

「生活設計」で全国優秀賞



▲「自然に書けたことが不思議です」と話す鍋島さん。

活のたまものです。

「生活設計を達成するには、家族全員が健康であることが条件」と話す鍋島さん。今回の受賞は、明るい家族に囲まれた幸せな生活のたまものです。

鍋島さんは、昨年の秋に長年勤めた会社を辞め、現在農業一筋にがんばっています。ある日、農業改良普及所の貯蓄生活設計推進員のかたから、「わが家の生活設計表」をもらい、退職と同時に家計をまかされたこともあって、気軽な気持ちで生活設計表を作成したそうです。

「生活設計表を基に、家族全員で話し合ったことなどを、思いのまま自然に書いたのがよかったのだでしょう。私生活を書くことはすかしさも特にありませんでしたし、自分の素直な気持ちで表現できたことがとてもうれしかった」とにこやかに説明します。

OPEN 仮称 入善ショッピングセンター

12月21日

新たな、コミュニケーション

あなたの手からひろげませんか！

テナント36店舗

社員大募集！

お問合せ・ご応募は
事務局

74-2351 まで

グループ登場

電波で広げる友達の輪

レピータクラブ

「レピータ局の設置で、ますますアマチュア無線の仲間が増えそうです。また、山岳関係者にとっても、遭難などの緊急時に有効な活用が期待できるでしょう」と話す会長の若狭實さん（町新屋・63歳）。

6月25日、役場に待望のレピータ局が設置されました。レピータ局とは、無線中継増幅局のこと。運用周波数は439・8

8MHz、出力は10Wで、県内全域をカバーするため、今までより交信範囲が広がるほか、北アルプスから能登半島までカバーできるため、山や海の遭難や事故にも活用できます。

昨年7月に、町のアマチュア無線の愛好者たちが、レピータ局の設置を目的に結成したのがレピータクラブです。結成当初のメンバーは11名。町内外のアマチュア無線家に入会を呼びかけ、現在20名を数えます。クラブではこれからレピータ局の維持・管理をしていきます。

「クラブのメンバーは、まだ全員で顔を合わせたことはないんです。これからは、アマ無線での付き合いだけではなく直接みんな顔合わせ、いろいろな情報交換ができる楽しいクラブにしていきたい」とメンバーの込尾さん（入膳13区・27歳）は目を輝かせていました。

ただいま会員募集中。連絡先 ☎ 74-2130 込尾まで。



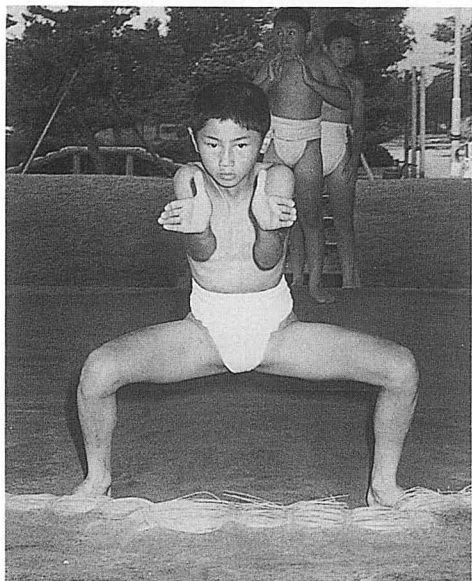
▲6月25日、レピータ局開設式が開かれました。



松原 陽くん
(入善小・4年生)

入善のウルフだ

6月14日に魚津神社相撲場で行われた第7回わんぱく相撲新川場所、新川地区の小学校から4年生以上の選手約90人が出場。入善小学校から出場した松原陽君は、抜群の強さを見せ、個人戦4年生の部でみごと優勝しました。この日以来、松原君は、7月26日に東京の両国国技館で行われる全国大会に向けて、毎日厳しい練習を続けています。「優勝できてとてもうれしい」。



▲するどい視線、まるで千代の富士のようです。

です。ちょっとだけ自信はありました。全国大会では、大好きな舞の海のようなうまい相撲を取って、一つでも多く勝ちたいです」と話す松原君。持ちまへの瞬発力を生かした速攻相撲で、相手を倒す戦法が得意です。「全国大会に出場する選手たちの中では小兵でしょう。しかし、松原君は相撲のセンスが良く、今年はかなり上位まで勝ち進みそうです」と、担任の浜濁先生。入善小学校では過去4回全国大会に出場していますが、最高成績は3回戦進出まで。今年は3回戦を突破してくれそうだと、周りの期待は膨らみます。いつもはとてもおとなしい松原君ですが、いったん土俵に上がると、全身から闘志がみなぎります。「がんばります」と大きな声。プレッシャーに負けず自分の相撲を取ってください。

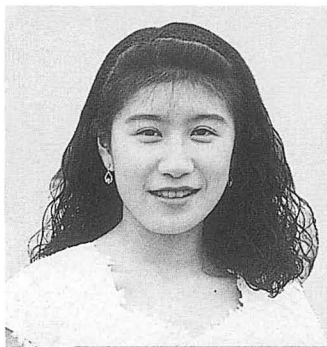
お買物は地元入善町商店で!!

——まごころに笑顔をそえてお宅まで——

店には“顔”があります。それぞれいい顔でみなさまのお越しをお待ちしています。

入善町商工会・中町共栄会・銀座商盛會・24軒町商栄会





塚田 好美さん
(下飯野・20歳)

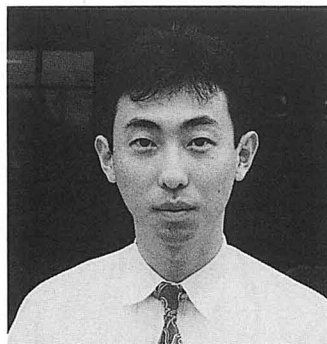
ピアノ講師

この春、短大の音楽科を卒業して、ピアノの先生をしています。幼いころからピアノを弾くのが大好きだったんです。自分の一番好きなことを仕事にできて、とても幸せです。いつかコスモホールで、ピアノリサイタルを開きたいと思っています。趣味は特にありません。ピアノが唯一の趣味だったのに、趣味が仕事になったんですから。理想のタイプの男性は、夢に向かって燃えている人です。

すわやかさん

&

フレッシュくん



上野 貴宏さん
(上飯野・23歳)

富山銀行入善支店勤務

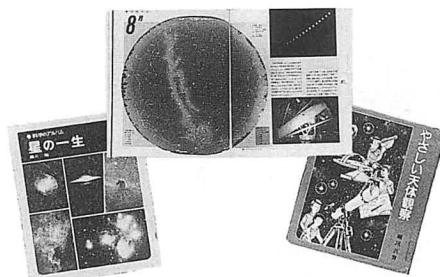
銀行マンになって2年目。銀行に就職したのは、大学時代に会計学を専攻していたこともあって、金融の世界に興味があったからです。けっこうきびしい世界ですが、とてもやりがいがある、充実した毎日を過ごしています。趣味はテニス。最近卓球に凝っています。ドライブが好きで、北海道を走ることが夢です。好きなタイプの女性は、とにかく思いやりのある人が一番いいですね。

あなたと図書館



夜空にかがやく星たち

一番星みつけた。二番星みつけた。
夕方の空に星がひかりはじめています。
こどものころ競い合ってみつけた一番星。
夜空を彩る青い星、白い星、赤い星は神秘の宝箱。みなさんも夜空に輝く星ぼしをころゆくまで見上げてみませんか。
図書館からかぎりない夢とロマンのプレゼント。
8月1日～31日まで入善星の会、吉田科学館の協力で「夜空にかがやく星たち」展を開催いたします。



8月の休館日は 毎週火曜日です。☎72-0180

編集室

▼8月号の取材を進めていくなかで、バードウォッチングをする機会がありました。黒部川の河口と杉沢林。河口では、今まで見たこともない(今までは見ようとしなかったのでしょうか)鳥の姿やしぐさに、そして杉沢林では、さまざまな鳥の声に感動しました。ふと気が付くと、自分が自然の中に溶け込もうと

しています。人間も自然の一部だということを、改めて感じるしだいです。
▼いよいよ夏本番。昨年の夏は天候が悪かっただけに、今年の夏に期待する人も多いのではないのでしょうか。期待するもの? 私の場合、海水浴に出かけることです。昨年は一度も行けなかったのですが、今年こそはと思っています。ガラガラとした日ざしの下で冷たく冷えたビールをグイグイ。早く行きたいなあ。

第2・第4土曜日
役場は休みです



8月は
8日と
22日

今月の人口

人口 29,771(-197)
男 14,277(-74)
女 15,494(-123)
世帯数 7,926(+36)

()内は前年同月比

6月末日現在住民登録